



「笑顔のおてつだい」バリアフリーコンサート
アコム“みる”コンサート物語

ゼロ弾きのゴージュ

“みる”コンサート物語は影絵と生演奏を組み合わせた独創的な芸術。
お子さまからお年寄りまで、また、ハンディキャップのある方も
一緒に楽しむことのできるバリアフリーコンサートです。



影絵・演出／鷹股良至 音楽／富沢 恵
影絵操作／影絵劇団かしの樹
演奏／ブルミエ 手話監修・通訳／武井 誠

主催／アコム株式会社

「笑顔のおてつだい」バリアフリーコンサート アコム“みる”コンサート物語

宮沢賢治の童話より

セロ弾きのゴーシュ

影絵・演出●鷹股良至 音楽●富沢 恵

セロを弾くのが楽団で一番下手なゴーシュ。
家で練習をしていると、ねこやカッコウ、たぬき、ねずみが
毎日のようにやってきては、セロを弾いてほしいとたのみます。
6日目の夜、いよいよ演奏会が開かれようとしています。
ゴーシュの演奏は見違えるほど上達していました。



みんなが一緒に楽しめるコンサートをめざして

“みる”コンサート物語は、「誰かのために何かをしたい」「多くの人の笑顔が見たい」「地域社会と良好な関係を築きたい」という3つの思いからはじまりました。このコンサートは、カラフルな「影絵」と、ピアノトリオの「生演奏」、そして「語り」を組み合わせた独創的な芸術です。

光と影で彩られた幻想的な影絵劇に命を吹き込む音楽と語り、すべてが一体となって、感動の世界をつくりあげています。さらに、もうひとつの特徴は、手話通訳や車イス席の充実など誰もが楽しめるような工夫をした「バリアフリーコンサート」として開催していることです。当日の運営については、自治体や市民ボランティアなど多くの人たちの協力により支えられています。

1994年の初回公演以来、これまでに全国各地で210回以上の公演を行ない、20万人を超えるみなさまにお楽しみいただけてまいりました。

出演者プロフィール

影絵劇団かしの樹 ●影絵操作

1982年の設立以来、古今東西のすぐれた童話や昔話をはじめ、さまざまなジャンルの物語を美しい影絵として劇化し、全国各地の学校やホール、また、海外でも公演を行っています。子どもから大人まで、現在では年間20万人のみなさまに影絵劇をご鑑賞いただいています。
かしの樹ホームページ <http://www.kashi-no-ki.co.jp/>

ブルミエ ●演奏

ピアノと音楽の富沢恵、ヴァイオリンの笹部裕子、チェロの三枝慎子によるピアノトリオ。ジャンルにとらわれない自由な感覚のオリジナル曲と躍動感あふれる演奏は高い評価を得ています。影絵劇団かしの樹とは“みる”コンサート物語の初演から共演しており、ぴったりと息のあったステージは多くの人たちを魅了しています。

武井 誠 ●手話監修・通訳

大学在学中に手話ライブバンド「こころおと」を結成。卒業後、音楽活動の傍ら日本テレビ系「新・星の金貨」やTBS系「すすがくれた音」などテレビドラマの手話指導、「バベル」や「ゆずり葉」などの映画協力、各地における手話教室の講師など幅広く活躍しています。
こころおとホームページ <http://kokoro-oto.com/>

お問い合わせ 笑顔のおてつだい事務局
お申し込み先 (アコム広報・IR室)

TEL 0120-7878-07 FAX 03-3215-3190 E-MAIL miru@acom.co.jp

(午前9時～午後6時/土・日・祝を除く)

※お申込みいただいた個人情報はチケット発送時に使用し、他の目的で利用することはありません。

“みる”コンサート物語の情報はホームページからもご覧いただけます

みるコンサート で 検索